

おうとう新品種「ジュノハート」の特性

来歴

- 平成10年にりんご試験場県南果樹研究センター（現りんご研究所県南果樹部）で、「紅秀峰」に「サミット」を交配し育成されました。
- 平成24年3月に「ジュノハート」として品種登録申請、同6月に出願公表、平成25年12月16日に品種登録されました。
- 名前の由来は、ローマ神話における「女性の結婚生活を守護する女神」であるジュノ（Juno）と、果実がハート形であることに由来します。



紅秀峰（種子親）



サミット（花粉親）



ジュノハート

収穫時期

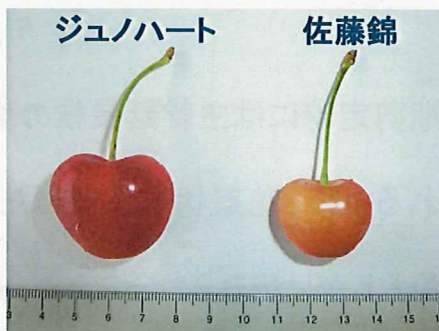
収穫時期は県南果樹部（五戸）で7月上旬～中旬で、「佐藤錦」より遅く、「紅秀峰」よりやや早く「南陽」、「サミット」の収穫始め頃までとなります。

品種名	6月		7月		
	中旬	下旬	月上旬	中旬	下旬
紅さやか					
佐藤錦					
ジュノハート					
紅秀峰					
サミット					
南陽					

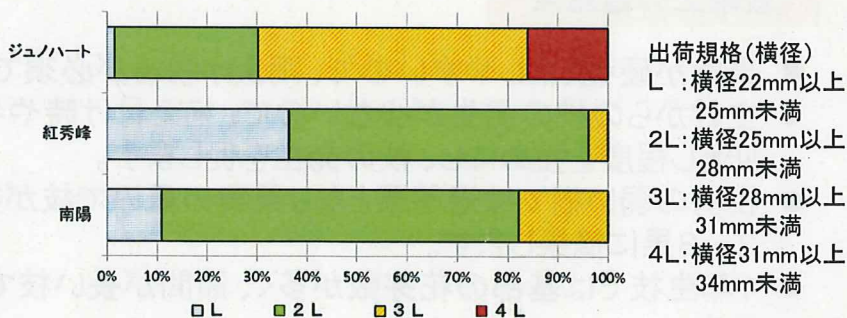
「ジュノハート」の収穫時期（県南果樹部）

果実の特性

- 果実重は約11gで、大きさ（規格）では3L主体で、4Lの比率も高いです。
- 果実の形はハート形です。
- 果皮の色は鮮紅色～濃赤色、果肉の色はクリーム色です。
- 糖度は約20%、酸度は約0.5%で、適度な果汁があり、甘味が強く、酸味は少ないです。
- 果肉は「佐藤錦」より硬く、「紅秀峰」と同程度かやや軟らかいです。
- 核（種子）が果肉から離れやすい「離核」という性質を持っています。



果実の大きさの比較



品種別の出荷規格割合（平成22年）

表1 収穫時果実品質

品種	樹齢	調査日	1果重(g)	糖度(%)	酸度(%)
ジュノハート	9	7月6日	11.4	19.7	0.49
佐藤錦	21	7月1日	8.0	17.4	0.47
紅秀峰	16	7月8日	8.4	20.1	0.56
サミット	39	7月10日	12.5	15.8	0.51
南陽	19	7月12日	11.1	16.4	0.43

注) 調査データは平成21~26年の平均値。樹齢は平成26年時、台木はアオバザクラ(「サミット」のみオオヤマザクラ)。酸度はリンゴ酸換算。

樹の特性及び生育ステージ

- 樹勢は中~強で、枝の発生は少なく、枝は開きやすいです。また、花芽の着生は中程度です。
- S遺伝子型はS1S6で、「紅さやか」、「北光」とは和合性がありません。また「佐藤錦」と和合性があるので、お互いの授粉樹に利用できます。
- 「佐藤錦」より発芽、開花ともに2日遅いです。



「ジュノハート」の樹姿

表2 生育ステージ

品種	発芽日	開花日	満開日	落花日	着色始め
ジュノハート	4月26日	5月5日	5月7日	5月17日	6月17日
佐藤錦	4月24日	5月3日	5月5日	5月16日	6月18日
紅秀峰	4月22日	5月2日	5月3日	5月13日	6月18日
サミット	4月26日	5月5日	5月7日	5月15日	6月20日
南陽	4月27日	5月6日	5月7日	5月18日	6月28日

注) 調査データは平成21~27年の平均値。台木はアオバザクラ(「サミット」のみオオヤマザクラ)。

栽培上の留意点

- 果肉が硬く裂果しやすいので、雨よけ栽培が必須です。
- 主幹からの枝の発生が少ないので、植え付け時や冬期剪定時には主幹延長枝の切り返し程度を強めにし、枝の発生を促します。
- 樹勢の弱い樹では過着果となり果実の重みで枝が折れるため、花束状短果枝当たり2~3果に摘果します。
- 1年生枝では基部の花芽数が多く、節間が長い枝ではげ上がりが見られることがあります。
- **当面の間、苗木は県内限定販売で、県内限定栽培とします。**

<問い合わせ> りんご研究所 県南果樹部 (電話: 0178-62-4111)